

第13回 宇部・小野田圏域緩和ケア 事例検討会

切れ目のない緩和ケアを実施するために、地域の医療従事者が集い、多職種による事例検討を行います。

今回は、人生の最後に自宅で仕事や趣味の整理を行いたいと希望を持たれた大腸がんの事例について検討します。患者の希望を実現するために何ができるのか考えていきたいと思っております。

日時：平成30年2月22日(木) 17:30～18:30 (17:00受付開始)

場所：山口大学医学部附属病院 新中央診療棟1階 多目的室1

(別紙会場案内図をご参照ください)

※お車でお越しの方は病院外来の駐車場をご利用ください。

駐車券は、無料パンチをいたしますので、会場までご持参ください。

参加費：無料 対象：医療関係者

17:30～18:30 (各演者7分、全体討議40分)

人生最後に自宅で整理を行うことを希望された大腸がん事例

山口大学医学部附属病院 第2外科 田中 宏典先生
訪問看護ステーション白鳥 正司 和江先生



お問い合わせ先：山口大学医学部附属病院 緩和ケアセンター事務局
Tel : 0836-85-3070 FAX : 0836-85-3071
E-mail : y-kanwa@yamaguchi-u.ac.jp

共催：山口大学医学部附属病院緩和ケアセンター(第8回緩和ケアセンターセミナー)

山口大学医学部附属病院腫瘍センター(第92回腫瘍センターセミナー)

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム(平成29年第8回がん治療スキルアップセミナー)